



Portrait

ポートレート

むねともぎんが
棟朝銀河君 環境情報学部3年
 リオデジャネイロオリンピック トランポリン4位入賞

1回の演技でジャンプは10回、跳躍の高さは約8m。演技点、難度点、跳躍時間点の合計得点で競い合う。リオでは前半5回を、3回宙返りに多彩なひねりを加える高度な技で跳んだ。結果はメダル目の4位。国内最高難度点記録を持ち「新たな技に挑戦するのが好き」という。体育会器械体操部所属。練習熱心な部員たちと時間を共に過ごし、「どんどんうまくなるのを見ていてと刺激になる」。大学ではモーションキャプチャを使いスポーツバイオメカニクスを学ぶ。「競技トランポリンをもっと知ってもらいたい。そのためにも、東京オリンピックではメダルを狙います」